スマートトライク リクライナー 組立て説明書

smartTrike RECLINER

目次

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 この取り扱い説明書は必ずお読みいただき、安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。 不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。 また、 本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

株式会社スマートトレーディング

19127326603

ご使用前に必ずお読みください

❶ ご使用上の注意

おケガのない様､安全にお使いいただくために､必ず以下の事柄をお守りください｡

警 告

ご使用前に必ず、すべてのネジの締まり具合とタイヤのはまり具合をご確認ください。
Smart Trike は階段、斜面、道路、公道の近くや濡れた地面を避け、安全な場所でご使用ください。
Smart Trike は公園等、屋外での使用を前提に企画されております。

Smart Trikeをご使用のお客様へのお願い

この説明書は必要な時に読めるように大切に保管してください。

製品使用中の安全について

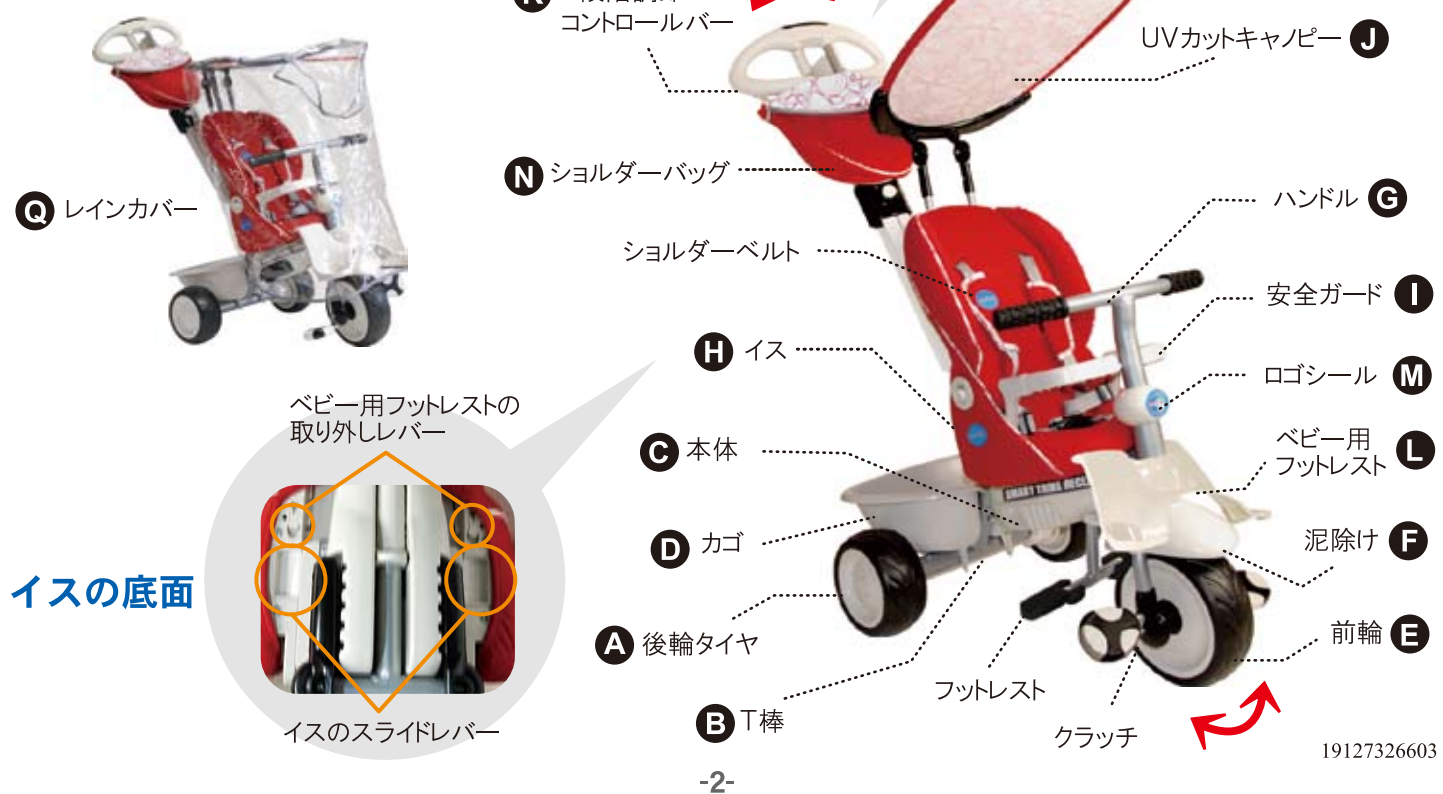
・本製品は必ず保護者の監督のもとでご使用ください。
・乗車中はなるべくヘルメット、手袋、肘あて、膝あてなどの、安全防具の着用をさせてください。
・一度に乗れるのは1人だけです。
・使用中は裸足では乗せないで、必ず丈夫な靴を履かせてください。
・本製品は玩具です。お子様がご自分で使用する場合は、正しい使用方法を説明し、
注意すべき事柄を具体的に喚起してあげてください。
転落や衝突による本人あるいは第三者の怪我を防ぐため、十分ご注意ください。
・対象年齢は 6 ケ月から6歳頃までです。(耐荷重20Kg)
・使用条件に応じて製品の調整を行ってください。
・人にぶつかる等の思わぬ怪我の原因となることもありますので、人通りの多いところで使用しないでください。
・本製品は灯火装置のない遊び道具です。暗い場所での使用は危険です。
・ハンドルバーを急に、または強く動かすと、転倒を招き、怪我をする危険がありますのでご注意ください。
・ハンドルバーによじ登ったり立ったりすると、製品が転倒する危険がありますので、絶対にしないでください。
・三輪車後部のカゴはお子様が誤って乗った場合に車体がひっくり返らない様、万が一の為に簡単に外れる仕組みに
なっております。お子様や重いものを乗せたりしないでください。(カゴの耐荷重：6Kg)
・コントロールバーで舵を取るときは､必ずお子様にフットレストを使用させ､前輪のクラッチ機能をオフにしてください｡
(ペダルと前輪が連動していない状態となります) ※ P5 ⑦クラッチの操作方法をご参照下さい。

一般的な安全および保守に関する警告

・本製品の使用目的は私用かつ家庭用（非商用、非公用）に限定されます。三輪車以外の目的では使用しないでください。
・本製品を他の乗り物やスポーツ製品等に連結して駆動あるいは牽引しないでください。
使用時の速度は歩行速度を超えないようにしてください。
・お子様が製品に乗った状態で前から引っ張らないでください。
・三輪車の使用中にブレーキをかけないでください。転倒や故障の原因になります。
・お子様を三輪車に乗せたときはブレーキを過信しないでください。
・お子様が製品に乗っている間は、動いていない時も決して目を離さないでください。
・製品を組立時の状態に保つため 部品のゆるみやズレの有無を重点に、定期的な安全チェックを行ってください。
定期点検は事故を未然に防ぎます。
・破損した部品はお子様の安全を脅かし、製品の寿命を縮めます。また、不適切な修理や付属品の除去も危険を招きます。
・製品のお手入れの際、腐食剤や研磨剤を使用しないで下さい。また、環境汚染物質の使用も避けてください。

製品の組立

・備え付け以外の工具を使用しないでください。(ドライバーを除く)
・組立は大人が正しい方法で行ってください。
・組立を始める前に、説明書をよくお読みください。
・組み立て作業では工具を使用するため、怪我をしないよう十分ご注意ください。
・安全な場所で作業してください。また、梱包材を処分する時は、安全に十分配慮してください。
お子様がポリ袋で遊ぶと窒息の危険があります。
・定期的に必ず、すべてのネジの締まり具合とタイヤが外れないことを確認してください。

19127326603

❷ 梱包内容
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
smarTrike
M
N
O
P
Q
❸ 各部名称
P ドリンクホルダー
K 5段階調節
コントロールバー
UVカットキャノピー J
N ショルダーバッグ
Q レインカバー
ハンドル G
ショルダーベルト
安全ガード I
H イス
ロゴシール M
ベビー用フットレストの
取り外しレバー
ベビー用
フットレスト L
C 本体
泥除け F
イスの底面
D カゴ
前輪 E
A 後輪タイヤ
フットレスト
イスのスライドレバー
B T棒
クラッチ
19127326603

スマートトライク リクライナー 説明書

ご使用前に必ず、すべてのネジの締まり具合を確認して、きちんと組立をしてください。

ベビー用フットレストを付ける

安全ガードを外す
ベビー用フットレストを外し
フットレストに切り替える

※P6「フットレスト機能」
を参照してください。

フットレストを収納する

1人で漕げるようになったら
コントロールバーを外す

前輪のクラッチを ON にします。
※P5「クラッチの操作方法」
を参照ください。

❹ 組立て方

三輪車は5点式ベルトです。10カ月以上のお子様は身体に合わせて安全ガードの脱着を行ってください。

◆後輪の取り付け

後輪タイヤ（A）を入れる際、タイヤの側面を下にしてT棒（B）を差し込みます。

体重をかけながら右に回すと「ガチッ」と音が鳴りタイヤが軸にはまります。
同じ要領で反対側のタイヤも差し込んで下さい。

T棒（B）についているネジを取り外します。
本体と後輪T棒（B）の穴を合わせます。

本体（C）についていたネジを穴に差し込み、しっかり六角レンチで締めます。

本体と後輪のネジの締め付けが弱いと完成後グラグラしますのでしっかり締めて下さい。

1Point!

後輪タイヤを差し込んだ際、タイヤが取れないかどうか引張って確かめてください。タイヤがきちんとはまっていない場合、後輪ブレーキが正常に機能しませんのでご注意下さい。

◆カゴの取り付け

カゴ（D）は溝に合わせてカチッと音がするまで押し込みます。

◆泥除けの取り付け

前輪（E）の四角の穴を前面にし、泥よけ（F）の溝を合わせてはめます。

19127326603

◆前輪・本体・ハンドルの取り付け

前輪（E）に本体（C）を通します。

本体（a）の溝に前輪（b）の突起部分をしっかり合わせてはめ込みます。

カバーについているネジ2本と、ボルト1本、ナット1個をハンドル（G）から外します。

前輪の溝と下カバーの溝を合わせてはめてください。

ハンドル（G）に上カバーを通し、前輪の棒にまっすぐ差し込みます。四角のネジ穴をきちんと合わせ、ボルトとナットをはめます。

ボルトを差し込み、逆側からナットを止め六角レンチで強くしっかりと締めます。

プラスドライバーで残りのネジ2本を締め、上から付属のロゴシールを貼ります。

◆イスの取り付け

本体を裏返しにします。　イス（H）に付いている4本のネジを外し、イス（H）を本体（C）に取り付けます。グラグラしなくなるまでしっかりと4本のネジで固定します。

◆安全ガードの取り付け　※10カ月以上のお子様は必要ありません

1Point!

安全ガード（I）が、引っぱっても取れないことを確認してください。

安全ガード（I）をイスの両サイドにある丸い箇所にしっかり奥まではめ込みます。

◆安全ガードの取り外し

1Point!

ガードは簡単に取れないよう固く作られていますので、外しづらい場合は少し力を入れて、片方ずつ外してください。

親指で丸い箇所を押して、ガードを上に引っ張りながら取り外します。

◆ベビー用フットレストの取り付け　※6カ月頃から

イスを一番前にスライドさせます。ベビー用フットレストをイスの前面の取り付け穴にカチッと固定されるまで挿し込みます。

◆ベビー用フットレストの取り外し　※10カ月頃になって

イスの底面のベビー用フットレストの取り外しレバーを図のように引き出し、ベビー用フットレストを取り外します。

19127326603

◆キャノピーの取り付け

イスにキャノピーを取り付けます。キャノピー(J)の支柱に取付ピンが付いていますので、ピンを指で押しながらカチッとはまるまで、イスに挿し込んでください。

◆キャノピーの取り外し

1Point!

キャノピーを外す際はピンの出っ張りをペン先で押しながら、片方ずつ抜くと取れやすいです。

◆コントロールバーの取り付け ※ロックピンが外れていることを確認してください

三輪車の前輪を壁などに固定し、コントロールバーの六角を確認して穴が合うように垂直に体重をかけ両手でぐっと押し込んで下さい。

きちんとコントロールバーがはまると穴が見えますので、付属の金具を穴に通し、カチッと音がするまで引っぱります。

◆ショルダーバッグの取り付け

ショルダーバッグに取り付ける紐が付いていますので、コントロールバーの図のピンに引っ掛けます。

◆ドリンクホルダーの取り付け

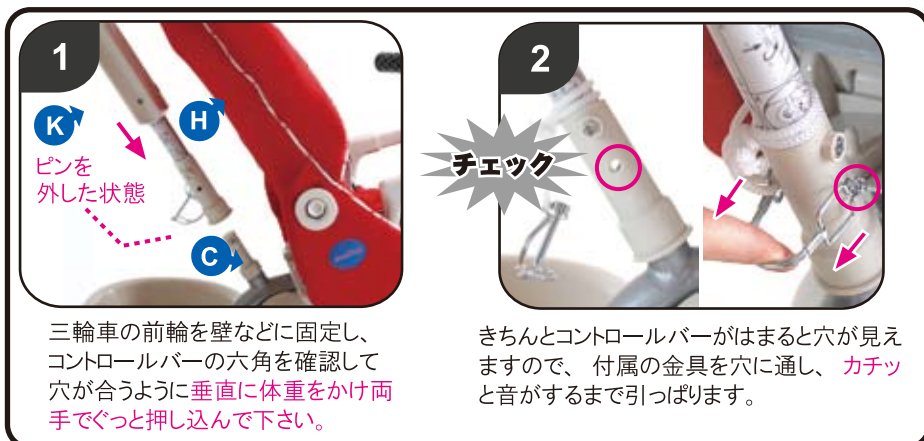
クリップ式のドリンクホルダー(P)をコントロールバーにはめます。

⑤リクライニングの操作

イス(H)の両サイドのボタンを同時に押しながら、リクライニングさせます。ポジションは2段階です。

⑥イスのスライド操作

イスの底面のレバーの両側を外側に向けて引っぱりながら、イスを前後にスライドさせます。

※注意
イスをリクライニングさせた状態では、一番後ろまで下がりません。

⑦クラッチの操作方法

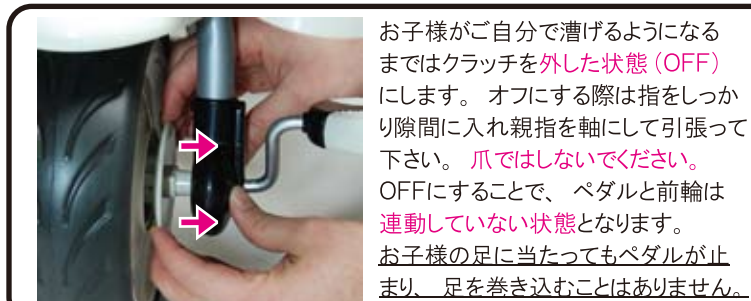
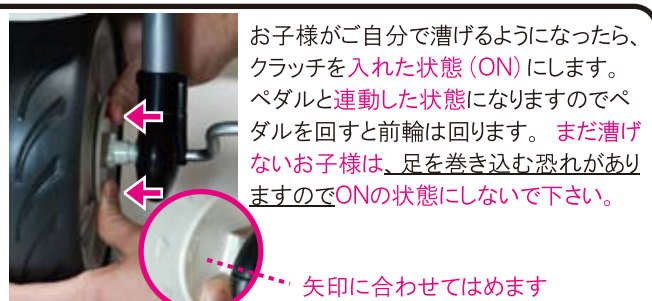
◆一人で漕げない時【OFFの状態にします】

お子様がご自分で漕げるようになるまではクラッチを外した状態(OFF)にします。オフにする際は指をしっかり隙間に入れ親指を軸にして引張って下さい。爪ではしないでください。
OFFにすることで、ペダルと前輪は連動していない状態となります。
お子様の足に当たってもペダルが止まり、足を巻き込むことはありません。

◆一人で漕げる時【ONの状態にします】

お子様がご自分で漕げるようになったら、クラッチを入れた状態(ON)にします。ペダルと連動した状態になりますのでペダルを回すと前輪は回ります。まだ漕げないお子様は、足を巻き込む恐れがありますのでONの状態にしないで下さい。

矢印に合わせてはめます

19127326603

⑧ フットレスト機能

◆フットレストを下ろす　※10カ月頃になったらベビー用フットレストを外し、フットレストにします

本体裏にあるレバーを後輪方向に引きながら、フットレストを下ろします。

両サイドのフットレストを開きます。

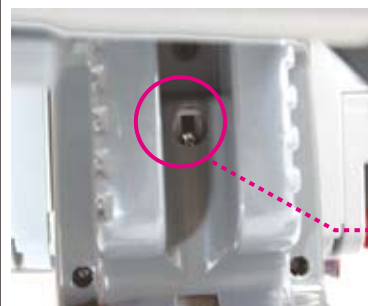
◆フットレストを収納する

同じくレバーを引きながら本体に収納してください。

1Point!

親指をレバーにあて、他の指はフットレスト部分にあてて挟むようにしてレバーを引くと操作しやすいです。

⑨ コントロールバーの調整&ブレーキの操作

◆コントロールバー硬さ調節

スマートトライクの本体の裏にコントロールの調整ネジがあります。収納式フットレストを出した状態で本体裏をご覧ください。プラスドライバーで硬さを調整できます。

右に回すとハンドルが硬くなります
左に回すとハンドルがゆるくなります

◆コントロールバー長さ調節

コントロールバーのボタンを押しながら手前に引き、長さを調節します。

コントロールバーを取付ける際は、高さ調節のボタンが前に来るように取付けて下さい。

5 段階に長さを調節することが出来ます。

◆ブレーキの操作方法

＊ブレーキをかけるには
赤いレバーを下げて下さい。
＊ブレーキを解除するには
赤いレバーを上げて下さい。

ハンドルの角度は若干左右にズレが生じる場合があります。正常角度は中心から最大25度～30度です。

コントロールバーはハンドルと連動しますので舵を取ることが出来ます

⑩ Q&A

Q 押し棒がなかなか入りません
A ハンドル操作をスムーズにするため、取り付けは硬めに作られています。垂直に力を加えて両手でぐっと押し込んでください。
三輪車の前輪を壁に当てて押棒（コントロールバー）を垂直に押し込むと力が入りやすいです。
Q 足を置くフットレストがグラグラするのですがどこがおかしいのでしょうか？
A ガタガタ道で乗った場合でも、お子様の足への衝撃を和らげるために、揺れるような作りになっております。
Q 椅子がグラグラするのですが？
A 椅子がグラグラする場合は、ボルトの締め付けが弱い場合があります。このボルトはすぐ取れてしまわないように多少きつく作られていますので、強く締めてみてください。（強く締める場合に、ネジ山を潰さないようにご注意下さい。）
Q クラッチを外してもペダルが回ります。危ないのでは？
A クラッチが外れた状態では、ペダルと車輪の連動が解除されます。それで前輪が回っていても足など何か障害物が当たった場合はペダルが止まりますので、クラッチを外した状態で足を巻き込む事はありません。安心してお使い下さい。
Q ハンドルの角度が左右対称ではないのですが・・・
A ハンドルの角度は若干左右にズレが生じる場合があります。中心から最大25度～30度が正常角度です。
Q 購入して不安な事があった場合はどうすればよろしいでしょうか？
A スマートトライクのアフターケアは万全です。ご購入後何かご不明な点がございましたらご連絡下さい。
部品交換などの場合はシリアル番号または、ご購入された店舗名をお聞きする場合がございます。
Q 1 年以上使っていて壊れたのですが・・・
A 輸入代理店スマートレーディングにて、パーツの販売も行っておりますので、お気軽にお尋ね下さい。

19127326603